

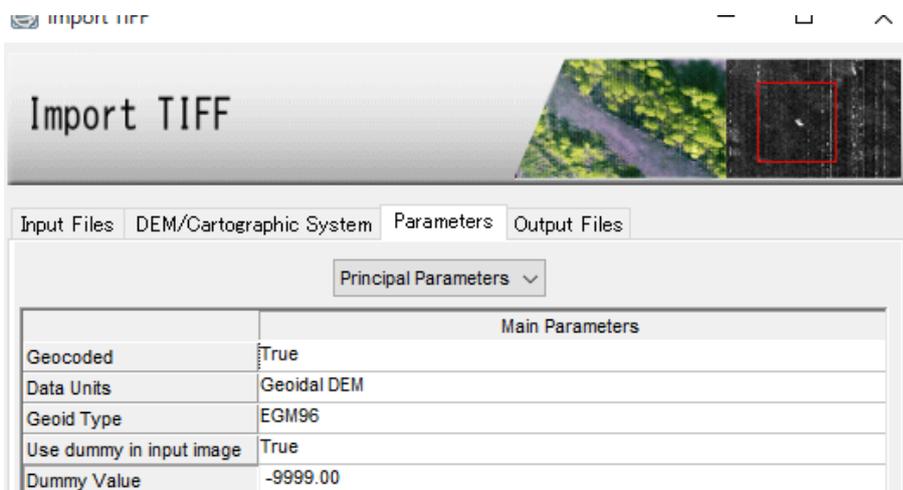
SARscape 国土地理院 DEM のインポートについて

はじめに、国土地理院より配布されている DEM データを GeoTIFF フォーマットに変換してください。この変換に関しては、お客様での作業をお願いしております。尚、Harris Geospatial では、国土地理院様が公開している基盤地図情報の数値標高モデルを ENVI にインポートし、xml ファイルから GeoTIFF 画像に変換するツールを ENVI ユーザ向けに無償で提供しています。このインポータは、数値標高モデルの 5m メッシュの 5A(レーザー測量)と 10m メッシュの 10B(地形図の等高線)に対応しています。この変換ツールの入手方法は、担当営業にお問い合わせ下さい。

・外部 DEM(GeoTIFF)のインポートについて

SARscape では全ての使用ファイルは、SARscape の Import からインポートして.sml ファイルを添付された状態にならないと処理に使用できません。個人でお持ちの GeoTIFF ファイルも、SARscape の Import Data > Other Format > Tiff にてインポートする必要があります。以下、詳細な手順となります。

1. ENVI ツールボックスの SARscape の Import Data > Other Format > Tiff を起動
2. Import Tiff ダイアログで以下のパラメータを入力してください。



Input Files タブ : 入力ファイル名、

DEM/Cartographic System タブ:

State:GEO-GLOBAL

Projection:GEO

Ellipsoid:WGS-84

Parameters タブ :

Data Units: Geoidal DEM (Geoid Type はここではどちらでも可)

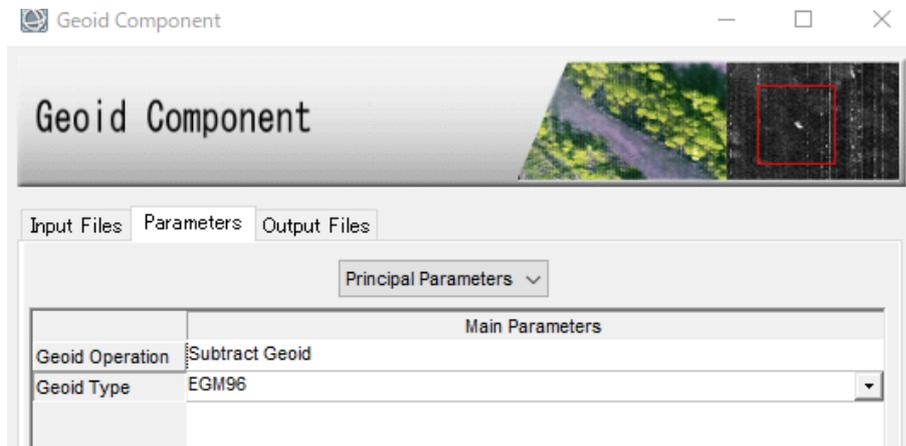
Dummy Value: -9999.0

(無効値は取り扱うデータによって変化します。国土地理院の DEM は-9999.0 です)

Output Files タブ : 出力ファイル名

(出力ファイル名の末尾を_dem と指定します。後に SARscape 処理のファイル選択で扱いやすくなります)

3. SARscape で DEM を取り扱う際は、楕円体高である必要がありますので、標高を楕円体高へ変換します。
4. ENVI ツールボックスより、SARscape→General Tools→Cartographic Transformation→Geoid Component を起動します。



Input Files タブ： SARscape にインポートした DEM ファイル

Parameters タブ：

Geoid Operation： Subtract Geoid

Geoid Type： EGM96

Output Files タブ： 出力ファイル名

5. 以上の作業にて、DEM のインポートが完了ですので、SARscape 内の処理で DEM が必要な場合に作成した DEM をご利用ください。